

# SOMPO好利回りCBファンド2023-06

(為替ヘッジあり・限定追加型) / (為替ヘッジなし・限定追加型)

追加型投信 / 内外 / その他資産 (転換社債)

受益者様向け資料  
2023年7月28日



当ファンドの購入申込期間は終了しています。

※ 当資料では、SOMPO好利回りCBファンド2023-06 (為替ヘッジあり・限定追加型) を (為替ヘッジあり)、SOMPO好利回りCBファンド2023-06 (為替ヘッジなし・限定追加型) を (為替ヘッジなし) ということがあります。また、これらを総称して「当ファンド」、各々を「各ファンド」ということがあります。

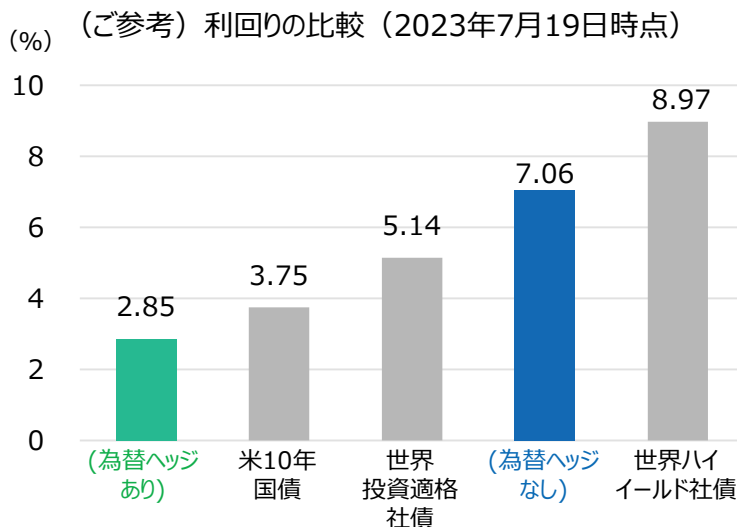
## ～ ポートフォリオ構築のお知らせ ～

「SOMPO好利回りCBファンド2023-06 (為替ヘッジあり・限定追加型) / (為替ヘッジなし・限定追加型)」は、2023年6月30日に設定され運用を開始し、2023年7月19日にポートフォリオ構築が完了いたしました。

本レポートでは、当ファンドの実質的な運用を担当するRBCグローバル・アセット・マネジメントから提供されたデータを基に、ポートフォリオの概要および運用担当者からのコメントをご報告いたします。

### ポートフォリオ概要 (2023年7月19時点)

銘柄数	39
平均格付け	BBB-
平均残存年数	2.23年
最終利回り (為替ヘッジなし)、米ドル建て)	7.06%
為替ヘッジコスト	4.21%
最終利回り (為替ヘッジあり)、為替ヘッジコスト控除後)	2.85%



#### 最終利回りについてご留意いただきたい点

- 上記の最終利回りは、ポートフォリオを構成する各CB (転換社債) を株式に転換せず、償還まで保有した場合の利回りを加重平均して算出しています。
- 組入れたCBは、当ファンドの信託期間内に順次償還を迎えるため、**上記の最終利回りが当ファンドの信託期間中を通して得られるわけではありません。**
- CBの償還金等については、原則として信託期間内に償還を迎えるCBに再投資しますが、**再投資するCBは設定当初に投資したCBに比べ利回りが低い可能性があります。**
- また、市況動向や残存期間等によっては、CBに再投資できないことがあります。その場合は信託期間内に償還を迎えるCB以外の債券や短期金融商品等に投資しますが、**再投資する銘柄は設定当初に投資したCBに比べ利回りが低い可能性があります。**
- その結果、当ファンドの償還が近づくにつれ利回り水準が低下する場合があります。

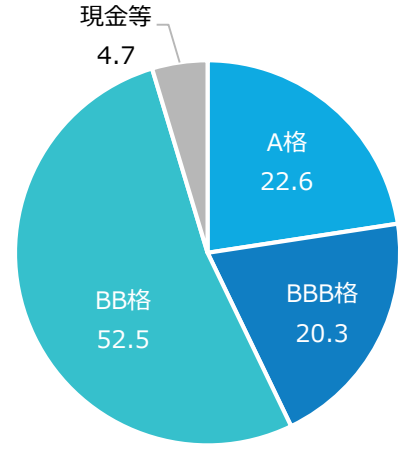
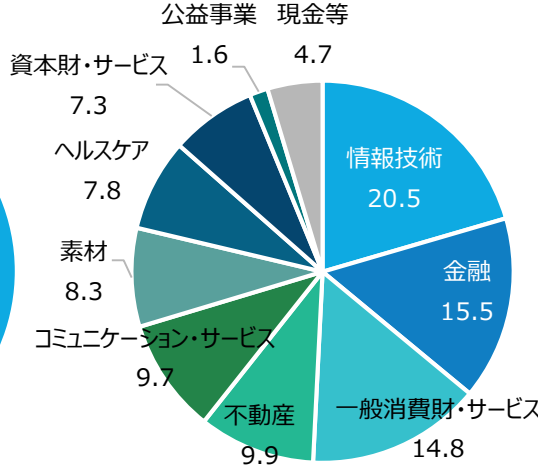
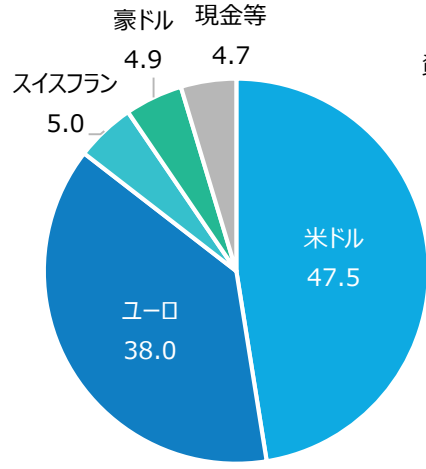
※ 世界投資適格社債はブルームバーグ世界投資適格債券指数、世界ハイイールド社債はブルームバーグ世界ハイイールド債券指数。  
※ 平均格付けは基準日時点のポートフォリオを構成するCBに係る信用格付け (S&P、Moody'sのうち低い方の格付け)、外部格付けが付与されていない場合はRBCグローバル・アセット・マネジメントが独自に判断した格付けを加重平均したものであり、当該ポートフォリオ自体の信用格付けではありません。  
※ 平均残存年数は2023年7月19日を起点に算出しています。プットオプション付のCBはオプションの権利行使日を償還日として算出しています。  
※ (為替ヘッジなし) は原則として、対円での為替ヘッジは行いません。米ドル建て以外の転換社債に投資を行う場合は、原則として、対米ドルでの為替予約取引を行うため、米ドルと円との間の為替変動の影響を受けます。  
※ 最終利回りは当ファンドの信託報酬等のコスト控除前。  
出所: RBCグローバル・アセット・マネジメント、Bloomberg  
※ 上記は過去の実績であり、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

構成比率 (%) (2023年7月19時点)

【通貨別構成比率】

【業種別構成比率】

【格付け別構成比率】



組入上位10銘柄 (2023年7月19時点)

銘柄名 (カッコ内は転換対象株式の発行体名)	償還日	クーポン (%)	国・地域	業種	格付け	組入比率 (%)
RAG-STIFTUNG 0.0 CB (エボニック インダストリーズ)	2024/10/2	0.00	ドイツ	素材	A	5.23
CHEGG 0.0 CB (チェグ)	2026/9/1	0.00	米国	一般消費財・サービス	BB-	5.22
ATOS 0.0 CB (アトス)	2024/11/6	0.00	フランス	情報技術	BB	5.21
ELM 1.625 CB (スイス・プライム・サイト)	2027/5/31*	1.63	スイス	不動産	A-	5.00
SNAP 0.0 CB (スナップ)	2027/5/1	0.00	米国	コミュニケーション・サービス	BB-	4.95
UPSTART HOLDINGS 0.25 CB (アップスタート・ホールディングス)	2026/8/15	0.25	米国	金融	BB-	4.92
DEXUS FINANCE PTY 2.3 CB (デクス)	2024/3/19*	2.30	オーストラリア	不動産	A-	4.86
JUST EAT TAKEAWAY 0.0 CB (ジャスト・イート・テイクアウェイ・ドットコム)	2025/8/9	0.00	英国	一般消費財・サービス	BB-	4.77
WESTERN DIGITAL 1.5 CB (ウエスタンデジタル)	2024/2/1	1.50	米国	情報技術	BBB-	4.47
AIR FRANCE-KLM 0.125 CB (エールフランスKLM)	2024/3/25*	0.13	フランス	資本財・サービス	BB	4.15

組入銘柄数：39銘柄

※ 各構成比率および組入比率は純資産総額比率。構成比率は四捨五入の関係で合計が100%とならない場合があります。

※ 償還日の\*はプットオプションの権利行使日。

※ 国・地域はRBCグローバル・アセット・マネジメントによる定義、業種はGICS（世界産業分類基準）による分類。

※ 格付けは基準日時点のポートフォリオを構成するCBに係る信用格付け（S&P、Moody'sのうち低い方の格付け）、外部格付けが付与されていない場合はRBCグローバル・アセット・マネジメントが独自に判断した格付けを使用。

出所：RBCグローバル・アセット・マネジメント

※ 上記は過去の実績であり、将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。また、記載銘柄の推奨および個別銘柄の売買の推奨を行うものではありません。

## 運用担当者からのメッセージ

当ファンドの運用にあたっては、RBCグローバル・アセット・マネジメント (UK) リミテッドに運用指図に関する権限を委託しています。

RBCグローバル・アセット・マネジメント (UK) リミテッドのCB運用チームにおいて当ファンドの運用を担当するシニア・ポートフォリオ・マネージャー、ピエール・アンリ・ド・モン・ド・サバス氏からのメッセージをご紹介します。

**運用担当者：ピエール・アンリ・ド・モン・ド・サバス  
(Pierre-Henri de Monts de Savasse)****シニア・ポートフォリオ・マネージャー**

2005年にクレディ・スイス・アセット・マネジメントにてCB運用を開始した後、アバディーン・アセット・マネジメントにてCB運用に従事。

2014年7月にブルーベイ (現RBCグローバル・アセット・マネジメント (UK) リミテッド) に入社。

Eコール・サントラル・ドゥ・リヨン大学卒。パリ第1パンテオン・ソルボンヌ大学で金融工学の学位を取得。CFA資格保有。

## ～ 日本の投資家の皆さまへ ～

この度、日本の投資家の皆様に当ファンドをご提供させて頂くことを大変光栄に思っています。

足下、米国の景気後退の可能性がやや後退したこと等から、CB市場は力強い回復力をみせています。これは、伝統的な債券市場とは対照的な動きです。

一方、昨年以降の先進各国の中央銀行による積極的な利上げや、株式市場の調整を受けCB市場には割安感が残存していたため、非常に良い市場環境のもと当ファンドの設定を迎えることができたと考えています。

ポートフォリオの構築にあたっては様々な観点から分散を図り、39銘柄に投資を行いました。銘柄毎の組入比率については、利回りや格付けを考慮し銘柄毎に調整を行うことによりポートフォリオ全体の最適化を図っています。通貨別では米ドル建てを約5割、ユーロ建てを約4割、豪ドルおよびスイスフラン建てを合わせて約1割としており、通貨分散も図っています。

また、セクター別では魅力的な投資機会の多いIT (情報技術) セクターへの配分が最も多く、金融、一般消費財・サービス、不動産等、幅広いセクターに投資しています。

保有しているCBはプットオプションの行使日や償還日を迎えるたびに順次償還される予定です。償還金についてはその都度市場動向を確認しながら、CBや普通社債、短期金融商品等、その時点で最適と考えられる銘柄に再投資を行う方針です。

# ファンドの主なリスクと留意点①

くわしくは、投資信託説明書（交付目論見書）にて必ずご確認ください。

## 基準価額の変動要因

各ファンドの基準価額は、組入れられる有価証券等の値動き等による影響を受けますが、これらの運用による損益はすべて投資者の皆様へ帰属いたします。したがって、投資者の皆様の投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。また、投資信託は預貯金とは異なります。

●各ファンドの主なリスクは以下のとおりです。

※基準価額の変動要因は、以下に限定されるものではありません。

<p>価格変動 リスク</p>	<p>転換社債の価格は、転換の対象となる株式等の価格変動、発行体の財務状態等の変化、国内外の政治・経済情勢、市場金利動向等の影響を受けて変動します。また、発行体の株式の価格が転換価格に近いときまたは上回っているときに、当該株式の価格変動の影響を受けやすくなります。組入れている転換社債の価格の下落は、ファンドの基準価額が下落する要因となります。</p>
<p>為替変動 リスク</p>	<p>●為替ヘッジあり 原則として、外貨建資産に対して、対円での為替ヘッジを行います。全ての為替変動リスクを排除できるものではありません。 また円金利よりも金利水準の高い通貨の為替ヘッジを行った場合、金利差に相当するヘッジコストが発生し、ファンドの基準価額が下落する要因となります。</p> <p>●為替ヘッジなし 外貨建資産の価格は、当該外貨と円との間の為替レートの変動の影響を受けて変動します。ただし、米ドル建て以外の転換社債に投資を行う場合は、原則として、対米ドルでの為替予約取引を行うため、米ドルと円との間の為替レートの変動の影響を受けることとなります。 為替レートは、各国の政治・経済情勢、外国為替市場の需給、金利変動その他の要因により、短期間に大幅に変動することがあります。当該外貨の為替レートが、円高になった場合は、ファンドの基準価額が下落する要因となります。</p>
<p>信用リスク</p>	<p>転換社債の価格は、発行体の財務状態、経営、業績等の悪化及びそれらに関する外部評価の悪化等により下落することがあります。組入れている転換社債の価格の下落は、ファンドの基準価額が下落する要因となります。 また、発行体の倒産や債務不履行等の場合は、転換社債の価値がなくなることあり、ファンドの基準価額が大きく下落する場合があります。</p>
<p>流動性 リスク</p>	<p>国内外の政治・経済情勢の急変、天災地変、発行体の財務状態の悪化等により、有価証券等の取引量が減少することがあります。この場合、ファンドにとって最適な時期や価格で、有価証券等を売買できないことがあり、ファンドの基準価額が下落する要因となります。 また、取引量の著しい減少や取引停止の場合には、有価証券等の売買ができなかったり、想定外に不利な価格での売買となり、ファンドの基準価額が大きく下落する場合があります。</p>

# ファンドの主なリスクと留意点②

くわしくは、投資信託説明書（交付目論見書）にて必ずご確認ください。

## その他の留意点

- クーリングオフ制度（金融商品取引法第37条の6）の適用はありません。
- 大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、ファンドの基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金の申込の受付が中止となる可能性、換金代金のお支払が遅延する可能性があります。
- 収益分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、収益分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。収益分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。  
また、収益分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。投資者のファンドの購入価額によっては、収益分配金の一部又は全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、収益分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。
- マザーファンドに投資する別のベビーファンドの追加設定・解約等により、当該マザーファンドにおいて売買等が生じた場合等には、当ファンドの基準価額に影響を受ける場合があります。

一般社団法人投資信託協会規則に定める一者に対する株式等エクスポージャー、債券等エクスポージャーおよびデリバティブ等エクスポージャーの信託財産の純資産総額に対する比率は、原則として、それぞれ10%、合計で20%以内とすることとし、当該比率を超えることとなった場合には、一般社団法人投資信託協会規則に従い当該比率以内となるよう調整を行うこととします。

# お客さまにご負担いただく手数料等について／ 委託会社およびその他関係法人の概況

[当ファンドの購入申込期間は終了しています。]

## 投資者が直接的に負担する費用

くわしくは、投資信託説明書（交付目論見書）にて必ずご確認ください。

購入時手数料	購入価額に <b>3.3%（税抜3.0%）</b> を上限として販売会社が定めた手数料率を乗じた額です。 ※詳細につきましては、販売会社までお問い合わせください。
信託財産留保額	換金請求受付日の翌営業日の基準価額に <b>0.5%</b> を乗じた額です。

## 投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）	各ファンドの日々の純資産総額に対して <b>年率1.133%（税抜1.03%）</b> を乗じた額です。 運用管理費用（信託報酬）は、毎日計上され、ファンドの基準価額に反映されます。毎計算期間の最初の6か月終了日および毎計算期末または信託終了のときに、各ファンドから支払われます。
その他の費用・手数料	以下の費用・手数料等が、ファンドから支払われます。 ・監査費用 ・売買委託手数料 ・外国における資産の保管等に要する費用 ・マザーファンドの換金に伴う信託財産留保額 ・信託財産に関する租税 等 ※上記の費用・手数料については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。

- 当該手数料等の合計額については、投資者の皆様がファンドを保有される期間、売買金額等に応じて異なりますので、表示することができません。

## 委託会社およびその他関係法人の概況

委託会社	<b>SOMPOアセットマネジメント株式会社</b> 金融商品取引業者（登録番号：関東財務局長（金商）第351号）であり、一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会に加入しています。信託財産の運用指図等を行います。 電話：0120-69-5432（受付時間：営業日の午前9時から午後5時） ホームページ・アドレス： <a href="https://www.sompo-am.co.jp/">https://www.sompo-am.co.jp/</a>
受託会社	<b>三菱UFJ信託銀行株式会社</b> 信託財産の保管等を行います。
販売会社	受益権の募集の取扱、販売、一部解約の実行の請求の受付、収益分配金の再投資ならびに収益分配金、償還金および一部解約金の支払等を行います。投資信託説明書（交付目論見書）の提供は、販売会社において行います。

[当ファンドの購入申込期間は終了しています。]

SOMPO好利回りCBファンド2023-06（為替ヘッジあり・限定追加型）／（為替ヘッジなし・限定追加型）

■販売会社（順不同、○は加入協会を表す）

2023年7月28日 現在

販売会社名	区分	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人 日本投資顧問 業協会	一般社団法人 金融先物取引 業協会	一般社団法人 第二種金融商 品取引業協会	備考
大熊本証券株式会社	金融商品取引業者	九州財務局長(金商)第1号	○				
株式会社あおぞら銀行	登録金融機関	関東財務局長(登金)第8号	○		○		

&lt;備考欄の表示について&gt;

- ※1 記載の日付より新規お取扱いを開始します。
- ※2 記載の日付以降の新規お取扱いを行いません。
- ※3 新規のお取扱いを行っていません。

&lt;ご留意事項&gt;

- ・上記掲載の販売会社は、今後変更となる場合があります。
- ・上記掲載以外の販売会社において、お取扱いを行っている場合があります。
- ・詳細は販売会社または委託会社までお問い合わせください。

- ※ FTSEのインデックスはFTSE Fixed Income LLCの知的財産であり、指数に関するすべての権利はFTSE Fixed Income LLCが有しています。
- ※ ブルームバーグは、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーの商標およびサービスマークです。ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社（以下「ブルームバーグ」）またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・インデックスに対する一切の独占的権利を有しています。

当資料はSOMPOアセットマネジメント株式会社（以下、弊社）により作成された受益者様向け資料であり、法令に基づく開示書類ではありません。投資信託は金融機関の預金と異なりリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動します。したがって、元本、分配金の保証はありません。信託財産に生じた利益および損失は、すべて受益者に帰属します。投資信託は、預金や保険契約と異なり、預金保険・保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。証券会社以外の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の保護の対象ではありません。当資料は弊社が信頼できると判断した各種情報に基づいて作成されておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。当資料に記載された意見等は予告なしに変更する場合があります。また、将来の市場環境の変動等により、当該運用方針が変更される場合があります。投資信託の設定・運用は委託会社が行います。お申込みの際には、投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめまたは同時にお渡ししますので、詳細をご確認の上、お客さま自身でご判断ください。なお、お客さまへの投資信託説明書（交付目論見書）の提供は、販売会社において行います。



SOMPOアセットマネジメント

安心・安全・健康のテーマパーク